

# 1 敦賀で育てたい子どもの姿

本市にゆかりのある松尾芭蕉の「不易流行」の考え方のもと、教育目標「ふるさと敦賀を愛し、知性に富み、心豊かで、健康な人の育成」の実現に向け、志を持ち、郷土の発展に貢献する活力ある人材を育てます。

知

学びを通して考える力

- ◆学びの芽生えを育み、学びにつなげる教育
- ◆学びを通して考え行動する力を身につける教育
- ◆社会のグローバル化に対応する外国語教育

徳

内面を豊かにする力

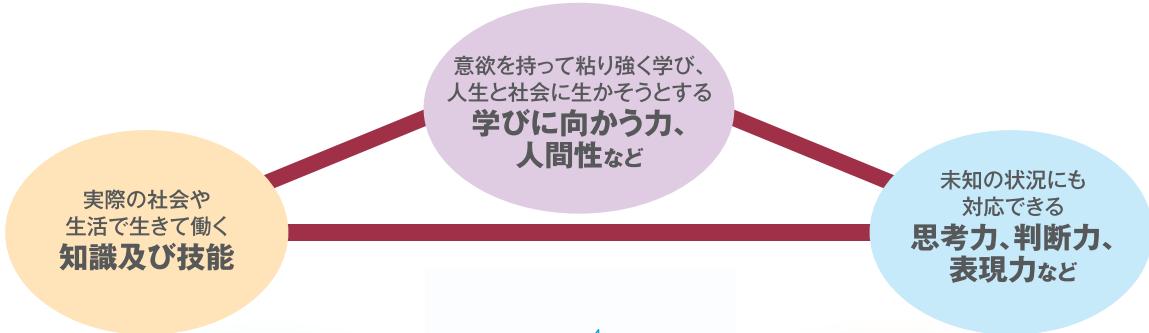
- ◆ふるさと敦賀の先人から生き方を学ぶ教育
- ◆自他を思いやる道徳教育
- ◆きまりや約束を進んで守り、行動する力を育む教育

体

たくましく生きる力

- ◆運動を楽しみ、進んで体力づくりをする力を育てる体育教育
- ◆健康に関心を持ち、正しい生活習慣を身につける健康教育・食育
- ◆自分の命を自分で守る判断力・行動力を育む安全教育

学校での学びが自らの生き方や社会に生きるよう、三つの力をバランスよく育みます



## 個別最適な学び

一人一人の特性や学習進度に合わせて、子どもが学習内容や学び方を選択し、基礎・基本となる知識や学び方を身につけます。

自分のペースで課題に向き合います



動画を視聴して裁縫の練習

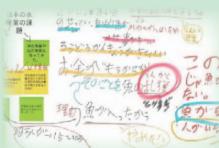


リコーダー演奏の録画

## 自分に合ったまとめ方を工夫します



ノートに考えをまとめる



タブレット上に考えをまとめる

一人一人の興味・関心や必要性に合わせて、自ら学習を発展させ、探究していく学び方を身につけます。

## 気づきや工夫を振り返り、学びを深めます

ICT 機器により  
友達とすぐに  
共有、教師も評  
価に活用

文章題で今までの大切なことを生かしてやる。アウトプットの時間をできるだけ多くとる。  
文章題をするとき分からなかったところがあったとき、同じところをやっていた〇〇さんとやったり、教科書問題をもう一度復習して、進めることができました。今日は昨日よりもはやく終わつたため、アウトプットする時間が多くとることができました。いつもあまりやらない人に説明できてよかったです。また、文章題に集中していたけど、時間をみて行動できてよかったです。

## ICT 機器により、 友達の考えを参照します



多様な他者と関わりながら  
学びを進めています



異学年同士の交流

地域の方との関わり